



盛況の「物産まつり」

豊富な山、海、野の幸。市の物産を市民に広くPRしよう。市商工会の主催による「第一回南国市物産まつり」が三月三十一日、市民体育館で盛大に開かれました。

会場には、食品業者を中心に百貨あまりが来店され、実演販売。また、商工会青年部、婦人部によつて包丁の無料研ぎコーナーや食卓コーナーも開設され、訪れた買物客に喜ばれていました。

この催し、約三千人の市民が訪れるなどなかなかの盛況ぶり。商工会では「今年の秋ころには二回目を開催、市の名物行事にしていきたい。」と話していました。

——とじておくと便利です——

あなたと市政をむすぶ★★★★★

広報 **なんこく**

4/15 1978 No.262

編集・発行／南国市広報委員会

3月市議会定例会

ことしの市政の方向を決める第百三十三回市議会定例会は、三月十日から二十三日までの十四日の日程で開かれ、昭和五十三年年度一般会計当初予算六十八億三千九百六十六万九千円など予算関係八件や国保税の引き上げなど、二十二議案を可決、財産処分議案一件を継続審議として閉会しました。

大篠小学校を新增築

災害復旧は大幅に減

五十一年度を初年度に取り組んでいる財政再建。一般会計であるが、開発公社の未払金、債務負担行為の早期解消など財政構造の健全化へと実質的な赤字解消対策が望まれている。小笠原市議

ための基盤整備、明るく豊かな都市づくりに取り組んでいく。と、今年度の施政に対する決意を述べた。

行われ、二十二日まで常任委員会審議。最終日の二十三日は、委員長報告、討論のあと、上程された二十三議案のうち、五十三年度一般会計当初予算(総額六十六億三千九

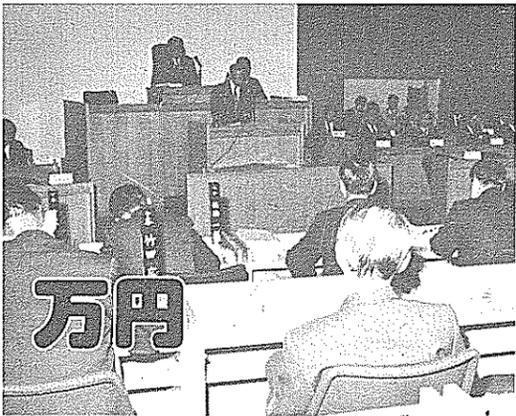
事業費を減額補正

三月定例会市議会の開会初日の冒頭、小笠原市長は「累積赤字は逐次減少しつつあるが、財政構造からみれば今なお多くの弱点をかかえており、引き続き経常費の節減合理化を図っていく。緊急課題の一つである空港問題は、国の方針が定まり現実の問題として具体的な対応策を迫られた。市民の利益を守り今後の発展を期するために、きめ細かい対策を検討して市政に反映させたい。同和対策特別措置法の最終年度、過去の業績の総点検を行い、積み残し事業の推進を図るとともに、法の延長強化を国に要請していく。

今回の議会上程された議案は、五十三年度一般会計当初予算や国保特別会計予算、水道事業会計予算など予算関係八件、条例関係では、国保税の引き上げ、職員定数の改正や建設課所屬の農業土木関係を産業経済課へ所管替え、黒滝小学校の廃校、市立幼稚園と大篠女学院の授業料引き上げなどが主なもの。

可決された五十三年度一般会計補正予算は、災害復旧や普通建設事業などの事業費確定による減額と、土佐電気鉄道赤字路線に対する補助金など新たな財政需要によるものです。

また、議員提案の「公共交通確保のための法制化に関する意見書」と、市立小学校の校舎改築や県立農業高校南分校の跡地利用などの請願、陳情七件を採択、市立共同作業所確保などの請願、陳情三件を継続審議としました。



開会初日の十日には、二十三議案が上程されたあと、前回継続審議となった五十一年度一般会計歳入歳出決算など決算関係四件を認定。十三日から十五日まで一般質問。吉村、岡林、堀川、西山、土居、竹内、中村、高島、平山、今井、島崎、小沢議員ら十二人から「空港問題、稲作転換、保育行政、同和行政など」について意見が出され、執行部の考えをたじました。十六日は、議案に対する質疑が

歳出では、土佐電気鉄道赤字路線補助金で電線路線三百九十九万円、バス路線一千六百九十九万円、納税組合補助金二百七十八万円、水道事業会計への繰入金二百八十三万円、大規模農道整備事業負担金四百八十四万円、山田農土地改良区負担金百四十四万円、春野赤間線などの県営事業負担金一千三百三十六万円、防災無線負担金三百二十二万円、鷲ヶ池中学校改築にとりなう開発公社への未払分四百三十三万円などを計

上。本年度執行できない、同和対策事業で二千八百九十三万円、農業費で団体営土地改良事業七百九十四万円、がけくずれ住家防災対策事業一千二百二十二万円、五十一年発生の災害復旧事業二千九百九十一万円などは減額されています。

この結果、補正総額は四百六十九万円の減額となりました。しかし、歳入面では工事費に対する補助金や起債の減額もあり、新たな財政需要に要する一般財源は二千七百三十四万円増額したため、特別交付税をこの財源として計上、現計予算総額は六十三億一千七百八十一万円となりました。

きょうの話題・あすの話題

主な可決議案

◆課の設置に関する条例の一部改正
現在建設課に所屬する農業土木に関するものを、産業経済課の所管とするもの。

◆職員定数条例の一部改正
五十三年度採用予定の十五人を基準として改正するもの。

◆市立幼稚園設置及び管理条例の一部改正
黒滝小学校は五十三年度から在校生がなくなり、また今後当分の間入学の見込みもないので廃校となるもの。

◆損害賠償の額の決定
交通事故による車輻修費九万三千八百二十円を支払うもの。

53年度一般会計

当初予算 **66億3,900万円**

国保税アップ

医療費高騰に対処

▽五十三年度国民健康保険特別会計予算
歳入では、所得割で現行税率百分の四・二を百分の五・〇に、資産割で百分の三・〇を百分の四・〇に、均等割を五千五百円から八千円に、世帯平等割を八千円から一万円に、約三兆八千億円の増収。これに対して、歳出の九二分を占める保険給付金は、五十三年二月に実施された医療費改訂の平年度化をして算出。国の予算は一九割あまりの増を見込んでい

るが、市の特殊事情などを考慮し、二〇割の実質伸び率で予算化され、総額十四億八千三百三十三万円を計上、前年度より二・八・七割の伸びとなっている。

また、辺地診療に要する経費九十五万円が直診助定として予算化されている。

臨時市議会

公社の赤字など 八千六百万円を解消

また、三月市議会定例会に引き続いて三月三十日は臨時市議会が開かれ、上程された五十三年度一般会計補正予算案が原案どおり可決されました。



民生費は総予算の46%、30億8,000万円

社会福祉

お年寄りや子供たち、恵まれない人々に春の日さしのようなあたたかい手をさしのべる施策のとおり、民生費は総額30億8,257万円で前年度より21.1%、5億3,758万円増額され、本年度総予算の46.4%を占めています。

- 同和関係団体補助金521万円、社会福祉協議会補助金200万円、社会福祉センター建設資金の元利補給に2,341万円。民生委員協議会補助金に315万円。
- 国民年金印紙購入基金への繰入金8,000万円。
- 身体障害者収容施設委託に838万円。更生医療給付等に941万円、福祉手当990万円。精神障害者のための収容施設への委託料2,401万円。

■お年寄のために、ホームヘルパー事業の委託に684万円、老人クラブ補助金506万円、老人医療3億2,328万円、老人ホームのお年寄りに1億1,869万円など。総額で4億7,156万円で、前年度より1億2,025万円の増額。

■同和対策事業では、国庫補助事業で1億6,266万円（七区弘石線新設、前浜下水排水路新設など）、県単事業で1億7,463万円（共同利用農機具購入、人工崖防災対策事業、住宅増設など）、市単事業で1,202万円（駐車場など）。総額で3億4,933万円で、前年度より4,152万円の減。

■児童福祉関係では、児童手当に4,129万円、乳児医療費1,200万

市民福祉重点

前年度比20%増

滞り負担の増という多くの犠牲の結果です。また、両開発公社への未払金とそれに対する金利の増を考慮すれば、実質的な赤字解消ではなく、赤字を防止しすぎないものです。と、所感を述べています。

本年度の予算編成については、「経常経費の削減合理化財政構造の改善、残された財源の枠内での市民福祉を重点に、目的達成のため効率のよい公平な施策を推進するものです。年度途中において計画以上、債務負担行為の早期解消、開発公社の未払金充当など、実質的な赤字解消のぞむ考えです。と、まだまだ厳しい財政再建の姿勢を示しています。

円、重度身障児医療費565万円、母子手当420万円。

■働く母親の代りに幼児を保育するための経費は、浜改田・吾岡保育所などの私立の保育所入所委託に5,616万円、15の市立保育所と3の児童館の職員134名の給与に2億3,364万円、産休や病休などの代替臨時職員などの賃金に3,490万円。前浜と南部の両保育所を統合して移転改築する大湊保育所の経費に1億4,240万円、東部児童

館建築に6,593万円。

■地区民の生活指導や就労指導などに活動している、中央・南部の両福祉館の運営費に2,273万円。

■いろいろな事情によって生活扶助や医療扶助を受けている人のための生活保護費は、10億9,622万円で、前年度より1億8,473万円の増。生活扶助3億2,102万円、住宅扶助1,416万円、教育扶助713万円、医療扶助6億9,000万円など。

市民の財産と生命を守るための消防費は1億1,121万円で、前年度より9,812万円の増。

■消防署に要する経費に1億1,121万円、消防団などの非常備消防費に1,855万円。

■防化水そう新設（4カ所）では612万円、無線遠隔サイレン装置（4カ所）で250万円。ハシゴ自動車3,200万円など。



地域における住民を代表して、その住民の身のまわりの要請なり意志を民主的な場において解決し、生かしていく議会費は、9,142万円。

■議員報酬は4,584万円。議員の期末手当などに1,489万円、旅費に320万円、議長交際費に120万円。他に、職員7名の人件費や需要費など。

の当初予算

財政再建は「赤字防止、程度（51年度収支）」

昭和五十三年度の一般会計当初予算は、三月定例会市議会可決されました。

この予算編成にある基本方針によると、特に財政再建について述べておられます。

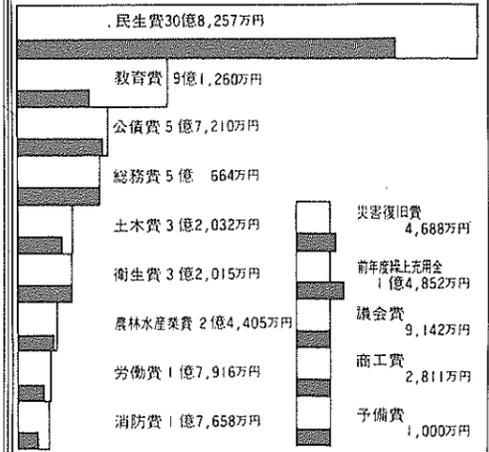
それには、「昭和五十一年度を初年度とした財政再建は、昭和五十一年度一般会計決算の半年度収支で一億三千二百八十四万円の赤字解消となり、さらに繰上げ払いなども含めると一億八千五百八十六万円の解消となります。一般会計のみでは、赤字解消は明るい見通しですが、これは財政構造の健全化による余裕をもったものではなく、行政水準の停



住居表示や市道整備など

日常生活になくならない市道や農道などの維持、改良、また都市計画、下水道などの経費に3億2,032万円で、前年度より27.2%、6,843万円の増。

- 道路作業人の賃金300万円、工事請負費640万円、原材料費200万円など、道路維持費に1,350万円。
- 道路新設改良費は1億9,160万円で、前年度より1億2,000万円の増。内容は、国庫補助事業で、奈路中谷線2,405万円、国道小瀬橋線3,455万円、浦原線2,100万円、自転車歩行者道2,000万円、県補助事業で、空港周辺整備600万円、一般市道整備では8,600万円。
- 橋りょう維持や新設改良に要する経費に808万円。
- 河川費は1,999万円、前年度より1,365万円の減。河川しゅんせつ補助金に240万円、がけくずれ住家防災対策工事6件に1,724万円など。
- 都市計画は3,249万円で、住居表示事業費414万円など。下水道には1,014万円で、生活環境施設整備事業5件1,000万円など。
- 住宅費は887万円。公営住宅管理費490万円、危険住宅移転事業396万円など。

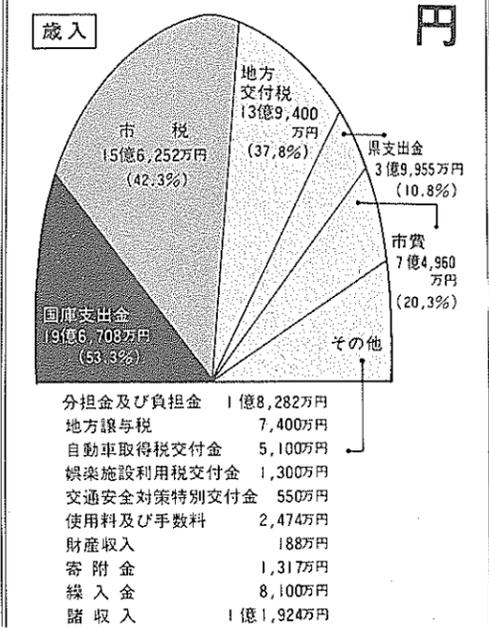


歳出（黒い部分は前年度）

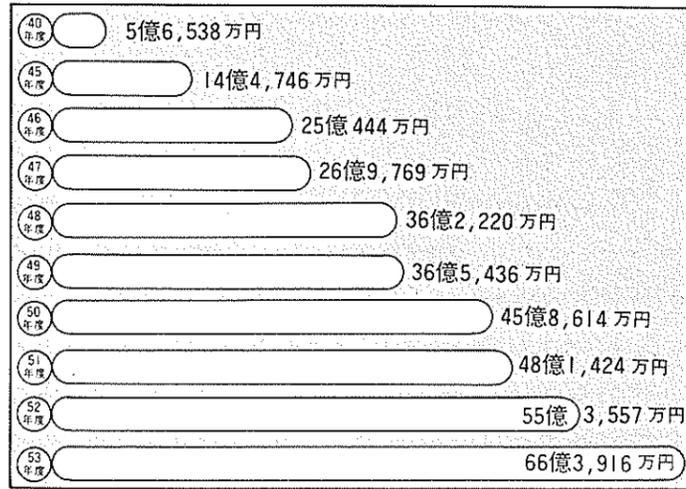
一般会計は66億3,916万円

昭和五十三年度の一般会計当初予算は、六十六億三千九百六十六万二千円、前年度当初予算と比べ二〇%、十一億三千五百八十八万円の増となっています。

歳出のトップは、前年度と同様に民生費で三十億八千二百五十七万円。これは、総予算の四六%を占めています。災害復旧費については、二〇三〇年災害が少なかったことから、約一億六千万円の減額となっています。



一般会計当初予算額の推移



住みよい町づくりを作るための保健衛生、予防、し尿処理などの衛生費に総額3億2,015万円。
 ■保健衛生費では、乳児や妊産婦、成人検診などに277万円、乳児や妊産婦へのミルク代50万円、在宅当番医制事業に伴う負担金として216万円。
 ■病気の予防接種に1,004万円、レントゲン検診に550万円など、予防費では1,554万円。
 伝染病の予防に181万円。
 ■地域の人々と公害環境課のパイプ役として、健康的な町の環境づくりをする衛生委員302人の報酬に183万円。水質検査など公害対策に86万円。公衆浴場の経費には394万円。
 ■空港の防音工事として、YS機

対策は本年度で終了予定。田村西部共同利用施設の工事費等に2,165万円、住宅騒音防止事業(40戸予定)に7,788万円。環境衛生費は空港防音工事の関係で1億6,534万円、1億747万円の増。
 ■ゴミ処理に費する経費は、1億3,145万円。前年度より947万円の減。ゴミ袋723万円、ゴミ処理委託料3,168万円、片山埋立地排水路工事555万円、香南清掃組合負担金5,870万円など。
 ■し尿処理に要する経費は、2,336万円。黒滝し尿処理場の管理及び浄化の委託料に1,114万円、し尿パイプ設置工事350万円、高知中央地区衛生事務組合負担金57万円など。



空港防音工事
やゴミ処理が大半

環境衛生



商工

南国市の観光や商店街の発展のために、また市民の就職雇用促進のための商工費は2,815万円で、265万円の増。
 ■商工会補助金150万円、同貸付金500万円、観光パンフレットなど観光発展のために107万円。

災害復旧

過年度(3年間)の災害復旧の経費は4,688万円で、前年度より1億6,042万円の大幅減。
 ■公共土木施設の災害復旧事業費は、51年度災害2件と52年度災害24件に2,771万円(本工事費)。
 ■農林水産施設の災害復旧事業費は、52年度災害8件に1,676万円

総務

施政の三本柱として、財政・空港・同和の諸問題の解決に努力する市長、助役などの執行部をはじめ、管理課など6課と選挙管理や監査委員会などに要する経費(総務費)は、5億664万円。
 ■市長ら三役と職員56名の給与に



藻川や岩瀬川改修工事

田園都市として発展させるための農業費は、2億2,675万円。前年度より大幅に7,609万円の増。
 ■農業の振興計画の推進等をする農業委員の報酬など農業委員会の経費に2,470万円。
 ■三島第2次農業構造改善事業(基盤整備)事務費に185万円、水田再編対策事業335万円、協業みかん園利子補給補助257万円、農業近代化資金利子補給補助1,226万円、ライスセンター借入金元利補給307万円、土地改良区借入金元利補給112万円など農業振興費3,300万円。
 ■岩瀬川排水路改修工事1,215万

(本工事費)。



大幅減で1億6,000万円

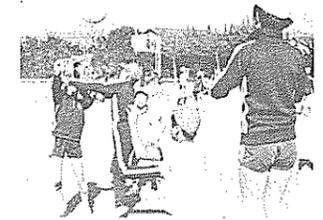
部落連絡員や財産管理に

1億1,310万円(約5,200万円の減)。市役所と市民の連絡をお願いしている部落連絡員319人に327万円。旅費164万円。市長の交際費300万円。庁舎の電気、ガス、水道料などの需要費に1,749万円。
 ■職員研修や福利厚生などの経費に1,438万円。市民と市政をむすぶ広報なんこくや市政モニターなどの広報広聴活動に535万円。指定金融機関委託など会計管理費に、435万円。エレベーターや松くい虫防除伐採、借地料など財産管理費は3,376万円。庁舎建設費については昨年度で完了。

藻川改修工事2,530万円、町田辰蔵岸改修工事250万円などの農地費に1億1,037万円で、5,583万円の増。林道つるべ線舗装工事300万円など林業振興費に375万円。
 ■漁業近代化資金利子補給補助金や久枝漁港用地借入金元利補給、漁家小口資金貸付金などの水産業振興費に408万円。



農業



教育

大篠小増築も 社会教育に4,000万円

児童からお年寄りまでの各種教育や文化財や文化振興のための教育費に、9億1,260万円。
 ■久礼田小学校スクールバス500万円。大篠小学校新増築工事(8教室)に2億4,192万円、久礼田小学校屋内運動場改築に4,844万円、三和小学校プール(金額寄附金)に700万円など、小学校関係に4億8,869万円。
 ■中学校費は1億9,176万円。香長中学校フェンス120万円、北陵中学校照明設備250万円など。
 ■幼稚園費に1,985万円。私立の幼稚園就学奨励費150万円など。
 ■社会教育関係は4,016万円。婦人、青年、高齢者、家庭教育学級には134万円、市展に122万円。
 ■国・地方公共団体及び国民の責務である同和対策の同和教育に、7,681万円。前年度より3,821万円の増。集会所建築費(2カ所)に、5,255万円、奨学資金扶助に1,616万円など。
 ■心のふれ合う場として地区民の連帯に役立っている公民館活動に870万円。おながどりなどの文化財保護及び市史編さん費に367万円。視聴覚教育による視聴覚ライブラリー費に121万円。
 ■スポーツを通じた健康な体づくりのための経費と体育館運営などの経費に、2,181万円。体育館駐車場舗装336万円など。

最低賃金です《県労働基準局》

高知県下の最低賃金が決まっています。これは最低賃金法に基づいて高知労働基準局長が決定したもので、使用者はこれより低い賃金で労働者を使用することはできません。

件名	最低賃金額	追加又は除外の産業	除外賃金
高知県最低賃金	1日 2,150円 ②時 1時間 269円		特例等
卸売業・小売業	卸売業・小売業 1日 2,480円 ②時 1時間 310円	代理店及び仲立業を含む	特例等
	飲食店 1日 2,200円 ②時 1時間 275円		特例等
窯業・土石製品製造業	1日 2,640円 ②時 1時間 330円		特例等
食品製造業	1日 2,485円 ②時 1時間 311円		特例等
木材・木製品・家具・装飾品・製造業	1日 2,577円 ②時 1時間 323円		特例等
機械・金属製品等製造業・及び自動車整備業	1日 2,535円 ②時 1時間 317円		特例等
機械・金属製品等製造業・及び自動車整備業	1日 2,685円 ②時 1時間 336円	特許機械器具製造業を除く、銅鉄製工業又は自動車整備業を含む	特例等
道路貨物運送業	1日 2,575円 ②時 1時間 322円		特例等
全国金属鉱業等	坑内作業者 1日 4,005円		特例等
全国石炭鉱業	坑内作業者 1日 4,225円		特例等

※〔注〕▽除外賃金欄の②は精皆勤手当、③は通勤手当、④は家族手当▽最低賃金額欄の②は短時間労働者、③は時間給労働者

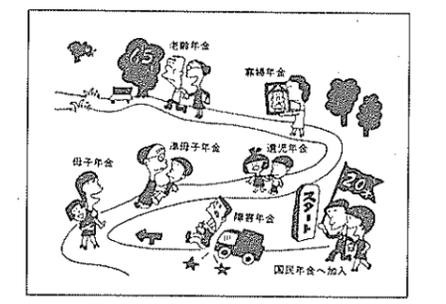
市身体障害者協議会は、障害者の親族や相互扶助、体育の進行、福利厚生のほか上相談など幅広い活動を行っています。身障者の方は入会し、会の発展にご協力をお願いします。なお会費は運営費として年額三百円です。新役員は次のとおりです。▽名誉会長 大川邦昭(久礼田)▽顧問 前岡繁政(六区)▽会長 田所良知(里改田)▽副会長 徳橋義伸(久礼田)▽副会長 沢谷清一(田村)▽監事 徳島常一(後免横町)▽役員 川村政意(奈路)今井雄夫(白木谷)岡林英男(久礼田)永田稔穂(比江)島崎盛光(岡豊)町小進(浜田)野島敏喜(野島)啓助(下末松)森本信義(二区)岩下武清(山岡誠喜)南小笠藤岡繁幸(東崎西津田)藤原竹内十一郎(大地)細川秀輝(上野田)松本善幹(片山)山本遊電(前浜)山本重利(下島浜)浜田実(浜改田東場)鍋島一郎(福生)小久保 土居菊雄(十市札場)増井重太郎(東崎宇田)宮地岩丸(天行寺)任期は54年11月20日まで。なお、田所良知、徳橋義伸、沢谷清一、永田稔穂さんの四人が、障害者のための相談員として活動されています。

国民年金 現況届を忘れずに

国民年金を受けている人は、毎年一回「受給者現況届」を提出しなければなりません。この届は、国が受給権者の生存の有無を確認するとともに、受給要件に変更がないかどうかを知るために提出して頂いているものです。▽障害年金・母子年金などの受給者は四月二十八日まで。さい。

障害年金、母子年金、準母子年金、寡婦年金は社会保険事務所での年金の支払いをしています。これらの年金を受けている人には、社会保険事務所から三月末までに現況届の用紙が届けられています。必要事項を記入して、市民係窓口の証明をうけ、四月二十八日までに市役所年金係へ提出してください。

▽老齢年金・通算老齢年金の受給者はいますか。これらの年金を受けている人は、二月十五日までに現況届の提出を済まされていると思いますが、まだ用紙を送っていない人がありましたら早急に、必要事項を記入し市民係窓口の証明をうけ、社会保険係へ直接郵送してください。▽現況届の提出が遅れますと、次回からの年金がもらえないことがあります。必ず指定された期日までに提出してください。



身体障害者協議会の新役員決まる

市身体障害者協議会は、障害者の親族や相互扶助、体育の進行、福利厚生のほか上相談など幅広い活動を行っています。身障者の方は入会し、会の発展にご協力をお願いします。なお会費は運営費として年額三百円です。新役員は次のとおりです。▽名誉会長 大川邦昭(久礼田)▽顧問 前岡繁政(六区)▽会長 田所良知(里改田)▽副会長 徳橋義伸(久礼田)▽副会長 沢谷清一(田村)▽監事 徳島常一(後免横町)▽役員 川村政意(奈路)今井雄夫(白木谷)岡林英男(久礼田)永田稔穂(比江)島崎盛光(岡豊)町小進(浜田)野島敏喜(野島)啓助(下末松)森本信義(二区)岩下武清(山岡誠喜)南小笠藤岡繁幸(東崎西津田)藤原竹内十一郎(大地)細川秀輝(上野田)松本善幹(片山)山本遊電(前浜)山本重利(下島浜)浜田実(浜改田東場)鍋島一郎(福生)小久保 土居菊雄(十市札場)増井重太郎(東崎宇田)宮地岩丸(天行寺)任期は54年11月20日まで。なお、田所良知、徳橋義伸、沢谷清一、永田稔穂さんの四人が、障害者のための相談員として活動されています。

健全な青少年の育成を

青少年育成南国市民会議発足

市民総参加による市ぐるみで、青少年の非行防止と、社会環境の浄化、家庭の健全化、家庭教育、学校教育、社会教育等の緊密な連携などの活動をし、青少年の健全な育成を目的として、青少年育成南国市民会議が結成され、三月三十日市役所で大会が開かれました。大会には、社会福祉協議会、民生委員、青年団、婦人会、子供会、公民館長、教育関係者、市などから約百人が出席。中沢信喜民生委員協議会副総務を議長に選出、規約、活動方針を決定、役員を選出、大会宣言を採択したあと、「南国警察署管内における現状と問題点」について、増弘富一南国警察署長



の講演を聴いて閉会しました。主な役員は次の通りです。会長 利岡富次(社会福祉協議会) 副会長 豊永茂春(民生委員協議会) 事務 浜田弥芳(連合婦人会長) 西本良平(連合青年団長) 監事 岡崎俊一(社会教育課長) 橋本利也(保護司会長)

簡保資金 写真コンクール

郵便局では、「第十回簡保資金写真コンクール」の作品を次のように募集しています。▽テーマ 簡保資金でつくられた学校や幼稚園、公園、公民館、道路、橋などの施設を題材とする明るい作品。▽作品の大きさ (カラー) スライド35ミリ以上で五枚以内。(白黒) 四ツ切りで五枚以内。いずれも単写写真および組写真(二組三枚以内)。▽募集期間 六月三十日(金)まで。▽作品の受付やくわしいことについてのおたずねは、もよりの郵便局の保険窓口まで。

さわやかなサイクリング

3月28日、市観光協会主催の「史跡めぐりサイクリング」が行われ、参加者はこころよい春風のなかでさわやかな汗を流しました。これは、住民の親ほくを図るとともに、昨年オープンしたサイクリングコースを広く知ってもらおうと開かれたもので、女子中学生や高校生ら約35人が参加。コースは、市役所を出発して、国分寺、紀貫之の跡、比江の那塔などを回り、岡豊山へ。この催しは、土佐山田町と合同で行われたもので、岡豊山で土佐山田側約15人と合流。いっしょに昼食をしたあと、自己紹介やゲームで楽しいひとときを過ごしました。

誠之館道場が開設

武道振興と青少年の健全育成を目的とした誠之館道場が開設されました。明日の地域社会になう健全な青少年育成の場として、次の種目と日時で一般に公開することにしており、すでに参加希望者はお気軽に申込で、参加希望者はお気軽に申込

種目	曜日	時間	指導者	連絡先
少林寺拳法(後免道院)	月	7:00~9:00	田中 智	④2530
川田少年剣道教室	火	6:00~8:00	浜田安雄	③0483
居合道	火	8:00~9:00	川田光城	④2307
少林寺拳法(後免道院)	水	7:00~9:00	田中 智	④2530
川田少年剣道教室	木	6:00~8:00	浜田安雄	③0483
居合道	木	8:00~9:00	川田光城	④2307
少年居合道教室	金	6:00~8:00	川田光城	同上
少年少林寺拳法教室(小学生のみ)	土	2:00~4:00	西村建夫	④2662
少林寺拳法(後免道院)	日	7:00~9:00	田中 智	④2530
少年少林寺拳法教室(小学生のみ)	日	10:00~12:00	西村建夫	④2662

民謡舞踊教室への誘い

民衆の生活の歌である民謡を、踊ってみませんか。四月より民謡舞踊教室を開室いたします。健康増進のためにも、みなさんお誘いあわせておいでください。日時 毎週水曜日 午後七時半から九時まで 場所 中央公民館 ④3498 指導 若柳松菊園他三名 【文化推進協議会】

4 5

市民カレンダー

4月21日から5月10日まで

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
21(金)	不燃物の収集（一区～八区、南小菟、北小菟、折年団地）	1(月)	不燃物の収集（十市南部）
22(土)	不燃物の収集（瓶岩、上倉）	2(火)	不燃物の収集（里改田、片山）
23(日)	休日在宅医・市原内科（大埔）3-3915	3(水)	不燃物の収集（浜改田） 休日在宅医・前田診療所（稲生）5-8209
24(月)	日章乳児相談・9:00～12:00 日章保健婦室 不燃物の収集（国府、岩村）	4(木)	不燃物の収集（前浜、下島、久枝） 資源ゴミ（金属類）の収集 野田、後免、長岡
25(火)	後免・野田乳児検診（生後2ヵ月～1年） 1:30～2:00 後免中町公民館 不燃物の収集（笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本 蒲原）	5(金)	不燃物の収集（立田） 休日在宅医・西田順天堂内科（大埔）3-1881
26(水)	野田、結核老成人検診・9:30～11:00 1:00～2:30 西野田公民館 久礼田乳児検診（生後8ヵ月～1年6ヵ月） 1:30～2:00 植野公民館 不燃物の収集（中島町、沖、山畠、吉田、常通寺島 江村、小菟）	6(土)	不燃物の収集（田村）
27(木)	大篠乳児検診（生後2ヵ月～6ヵ月）1:30～2:00 大篠地区公民館 不燃物の収集（植田、久礼田） 資源ゴミ（金属類）の収集 物部、稲生、大篠	7(日)	休日在宅医・吉本小児科（後免）3-2780
28(金)	大篠乳児検診（生後7ヵ月～1年）1:30～2:00 大篠地区公民館 不燃物の収集（植野、領石）	8(月)	不燃物の収集（物部）
29(土)	不燃物の収集（十市北部） 休日在宅医・岡豊病院（岡豊）0888-66-2345	9(火)	不燃物の収集（稲生）
30(日)	休日在宅医・山本内科（後免）4-2575	10(水)	不燃物の収集（能間、野田口、城陸、榎田町、朝日町）

3月の交通事故

	件数	死者	傷者
3月の事故	23件	1人	35人
昨年(2019)の3月	19件	0人	23人
ことしの累計	60件	1人	90人

交通事故は110番へ

火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
3月の件数	3件	1,062万円	73件
昨年(2019)の3月	3件	601万円	79件
ことしの累計	6件	1,105万円	216件

火災と救急は119番へ